



いながわ 特派員報告



水辺で安全に遊ぶために

川や海での事故、そんな時どうする？

いよいよ夏本番!!

これからの季節、川遊びや海水浴など水辺で遊ぶ機会も増えますね。そんな時、怖いのが水の事故。今回はB&G海洋センターで水辺で遊ぶときに注意すべきことや、溺れた時の対処法・救助の仕方などを学んできました。教えてくださったのは、同センターのコーチの方々！普段はスイミング教室で水泳の指導をされていますが、実は水難事故や救助方法などの講習会にも多数参加されており、豊富な経験と知識をお持ちなんです！安全に川や海でのレジャーを楽しむために、知っておきたい情報満載です！

▽問合せ 同センター（☎767・4100）

※施設の営業時間や教室などはホームページをご覧ください



川や海で遊ぶ時の注意点！

1人で水辺に行かない

急に水深が深くなったり、流れが速くなる場合もあるので、子どもから目を離さないようにしましょう。



天気は大丈夫？

天候によって増水したり、波が高くなることもあります。天気の変化にも注意しておきましょう。



こまめに休憩

水の中では、体力を消耗しやすくなります。途中で休憩や水分補給をしながら遊ぶようにしましょう。体調がすぐれないときは、水に入るのをやめておきましょう。



ライフジャケットの着用を！

誰でも簡単に浮くことができます。体温の低下を防いだり、衝撃から身体を守ってくれます。また、足元はウォーターシューズがあると安心です。



もしも水に落ちたら…

服や靴を脱がない！！

服を着たまま水に落ちたら、服は脱いだ方が良く思っている人…多いんじゃないでしょうか？

服や靴は空気を含んでいるため、身体を浮きやすくし、体温の低下を防ぐ効果もあるので脱がない方がいいんですって！服を着たまま、慌てず、力を抜いて身体を大の字にして浮きましょう。上を向き、胸を張ると浮きやすくなりますよ。



救助が来るまでに時間がかかる場合も多いので、無理に泳いだりせず、身体を浮かせて体力を温存するようにしましょう。

知っていますか？着衣泳！

着衣を利用して水に浮いたり、移動したり泳ぐ方法を「着衣泳」と言います。

例えば、水に浮く方法では、右の写真のように、服の裾を引っ張り空気を取り込んで膨らませましょう。



繰り返すと、左の写真のように、服が浮き袋のような役割を果たし、楽に浮くことができます。

溺れている人を見つけたら

まずは落ち着く

周りにいる人にも、協力を求めましょう。川の場合は、消防**119番**へ海の場合は、海上保安庁**118番**へライフセーバーにも知らせましょう。

水に入って救助しない！！

溺れている人がパニック状態の時は、助けに入った人を掴んで離さなくなってしまう。結果として、助けに入った人が亡くなるような事故につながりかねないので、陸からの救助を優先的に考えましょう。

浮くものを投げる！

浮き輪や大きめのペットボトル、リュックサックなど浮きそうなものを投げましょう。溺れている人はパニックで視野も狭くなっているの、できるだけ顔の近くをめがけて投げましょう。



また、溺れている人から目を離さず、消防や海上保安庁が駆け付けた時に引き継げるようにしましょう。特に川や海など流れのあるところでは注意が必要です。

命を守るために



B&G 海洋センター
所長 松永 伸雅さん

水辺での事故の際、まずは落ち着いて行動しましょう！！溺れている人を見つけて救助しようとする場合にも、冷静な判断が必要です。水辺には、こういった危険があるか、事故に遭ったときどうしたらいいか、あなた自身の命や、身近な人の命を救うために、正しい知識を身につけておく必要があります。

当センターでは、毎年6月に「水辺の安全教室」を開催しています。ご不明な点などお気軽にお問い合わせください。※通常の営業時間内は、服を着てプールへは入れません

編集後記
事故がないのが一番ですが、もしもの時に知っているのと落ちて行動できそうですね。皆さんも安全に水辺のレジャーを楽しんで、夏の暑さを乗り切りましょう！

今年も夏がやってきた！



▲6月14日、晴天のもと、楊津小学校で町内最初のプール開きが行われました。今年初めてのプールに、大はしゃぎ！楽しい授業を満喫しました。



将来に向けて…貴重な職業体験



▲5月21日～6月1日のうち5日間、町立の3中学校の2年生が、地域の事業所などで職業体験活動を行う、「トライやる・ウィーク」を実施しました。病院でデイスサービスのサポート体験をした中谷中学校の生徒は、「福祉の仕事に興味があり、希望しました。おじいちゃんやおばあちゃんとふれあうことがとても楽しく、スタッフの方にも色々教えていただき、勉強になります」と笑顔で話してくれました。

白熱のプレゼンテーション！



▲6月10日、中央公民館で「ビブリオバトル in いながわ」を開催しました。小学生の部は「ぼくのわたしのイチオシ」をテーマに7組9人、一般の部は「歴史」をテーマに5人の発表者がおすすめの本を紹介してくれました。約60人の参加者からは「読みたい本が見つかった」、「発表が上手で驚いた」と声がありました。

ほたと音楽を楽しむひととき♪



▲6月9日、ふるさと館で「2018 ほたるの夕べ」を開催しました。ほたるの学習会では、25人の参加者がほたるの生態などについて学び、博士を目指しクイズに挑戦しました。また、芝生広場のミニコンサートでは六瀬中学校吹奏楽部など4組の出演者が会場を盛り上げました。

大野山山頂を目指して駆け抜ける！



▼6月3日、大島地区で「第4回 いながわ里山猪道トレイルラン」が開催されました。当日は、全国各地から381人のランナーが参加し、初夏の里山を駆け抜けました。レース後には、地域の人たちによるしし汁やおにぎりもふるまわれ、参加者は猪名川の自然を感じるひとときを満喫しました。



ふおと にゅ～す

高校生フォーラム企画イベント！
光輝くホタルを満喫♪



▶6月2日、猪名川甲英高等学校で「ホタルと星空かんしょう in あこたに」が開催され、約800人が参加しました。同学院の生徒らは、「星空ピザ」を作って販売したり、ホタルの観賞ツアーのガイドやホタル鑑賞時のマナーについての啓発も行いました。地域を元気にしたい、自然環境を守りたいとの思いから企画し、イベントを実現した生徒たちは、「今後も阿古谷の魅力をアピールし、阿古谷ファンを増やしていきたいです！」と話しました。

明るく、楽しく、健康に！！

▼6月3日、文化体育館で「2018 健康福祉まつり」を開催。1,200人が参加し、体力測定、無料歯科検診、土鍋ごはんの試食など、子どもから大人まで健康や福祉のことについて触れる機会となりました。また、中央公民館では、100万歩チャレンジオープンイベントも行われ、体力チェックや正しい歩き方などのトレーニング方法を学びました。

